

# 吉崎いすみ通信 vol.10

渋谷区議会議員 吉崎いづみ

2025年第3回定例会号

—渋谷区議会区政報告—



発行・渋谷区議会公明堂 東京都渋谷区宇田川町1-1 渋谷区役所内

## 吉崎いづみが第3回定例会の代表質問に立ちました！

**水道道路沿道に給水ステーション配備へ！  
初台地区公共施設整備に地域の要望を！**

# 第3回定例会・区議会公明党の代表質問より 令和7年9月18日(趣意)

整理を進め、4月からの確実な実施に向けて準備を進めています。



# 朝の預かり保育について

**質問**  
昨年第4回定例会において、地域の保護者の皆さんから強い要望を受け、わが会派は地域人材を活用した「学校での朝預かり」について質問をしました。

保護者を対象にアンケート調査等を行い、ニーズの把握を進めることでしたが、現在の調査状況、検討状況をお伺いします。

答弁（教育長）アンケートを実施し、ニーズを確認しました。例えば、利用時間は、朝7時30分から の希望が多く、それを前提に制度設計を進めています。

今後も、詳細な条件などの整理

# アーチション配備へ! 並に地域の要望を! 明党の代表質問より

災害時の給水計画について

防  
火

機能させる検討を進めていると伺っております。

**質問** 災害時の具体的な給水体制および区民に対する飲料水

の確保状況、給水車等での地域避難所への飲料水供給の区の具体的な計画をお伺いします。

そこで、給水ステーションの整備については、本町エリアのみの検討に限らず、水道道路沿道のまちづくりに範囲を拡大し検討してはいかがでしょうか。

**質問** 本町地区防災都市づくり  
グランドデザインのなかで、水道  
道路については、広域避難場所に  
至る幹線道路としての役割を踏  
まえ、沿道建物と連携しながら避  
難路の一時的な避難場所にして  
おきたい。

## 給水ステーション整備について

**質問** 本町地区防災都市づくり  
グランドデザインのなかで、水道  
道路については、広域避難場所に  
至る幹線道路としての役割を踏  
まえ、沿道建物と連携しながら避  
難路や一時的な避難場所として

さらに、本町エリア内の水道道路沿道のオープンスペースや開発と合わせて災害時給水ステーションの整備を検討していることとも承知しております。

一人で不動産店へ相談することが難しい方を中心に、状況や住み替え先の希望条件を伺つたうえで、全協力店に一斉照会を行い、間接的な物件紹介を実施していただいております。

しかしながら、「渋谷区高齢者等民間賃貸住宅入居支援事業」の協会会員名簿を確認すると37件にとどまっており、協力事業者の拡充が必要ではないかと考えます。また、高齢者の方々がこの窓口サービスを確実に利用できるよう、地域包括支援センターや出張所などを通じたチラシ配布等、手元に届きやすい形での周知も重要と考えます。

そこで、光で知らせるインター ホンライトを加齢性難聴者支援の一つとして位置づけ、対象用具への追加を検討していただきたいと考えます。

答弁（区長）議員ご提案のインター ホンライトの対象用具への追加については、アンケート調査などを通じ、実生活での課題や具体的なニーズの把握を進め必要な対応を検討してまいります。

しかしながら、「渋谷区高齢者等民間賃貸住宅入居支援事業」の協会会員名簿を確認すると37件にとどまっており、協力事業者の拡充が必要ではないかと考えます。また、高齢者の方々がこの窓

口サービスを確実に利用できるよう、地域包括支援センターや出張所などを通じたチラシ配布等、手元に届きやすい形での周知も重要と考えます。

そこで、光で知らせるインター ホンライトを加齢性難聴者支援の一つとして位置づけ、対象用具への追加を検討していただきたいと考えます。

答弁（区長）議員ご指摘のとおり、追加については、アンケート調査などを通じ、実生活での課題や具体的なニーズの把握を進め必要な対応を検討してまいります。

## 子宮体がん健診について



質問 50歳を超えると子宮体がんの罹患リスクが高まることが知られています。

答弁（区長）議員ご指摘の通り、協力会員の拡充が必要と考えており、今年度は、新たに他の不動産団体に対し、協力会員を求め名簿への追加を依頼しています。

また、より分かりやすいチラシの作成や高齢者の方々の手元に届きやすい周知方法について検討します。

## 初台地区公共施設整備について



質問 子宮頸がん検診の結果や問診内容を踏まえ、医師が必要と判断した方に対して子宮体がん検診につなげていく制度を導入し、その際の費用助成についても検討いただけないでしょうか。

答弁（区長）議員ご指摘の通り、宮体がんの早期発見は重要です。子宮頸がん検診実施時に、必要な方について、がん検診の指針に基づき、保険診療の中で多様な検査が適切に行われるよう協力医療機関に働きかけてまいります。

しかし一方で、実際の生活においては、補聴器を外して過ごされるとともに、外出する時間も少なくありません。その際には、来客や宅配便の訪問に気

族の方への心のケアの相談を受け付ける取組が広がっています。本区におかれましても、がん患者を亡くされたご家族が相談できる窓口を、保健所や区内のがん相談支援センターなど既存の仕組みの中で確認し、その内容をホームページ上に具体的に掲載していただきたいと考えます。

そこで、がん患者を亡くされたご家族の相談窓口は、現時点では区内に設けられていません。今後は、支援を行っている関係機関や団体と連携して、区ウェブサイトでもがん患者遺族の方が相談できる窓口等を掲載し、心のケアにつながりやすい環境の整備を進めてまいります。

既存施設での活動が今後も継続できるよう詳細は設計段階において検討を深めます。

## 子どもの居場所確保について

質問 仮施設の建設に伴い、児童公園が一時的に利用できなくなることから、子どもたちの遊び場や居場所の環境が変わることになります。

こうした状況に対応するため、代替となる遊び場の確保やその周知に加え、仮施設内においても子どもたちが安心して過ごせるスペースを設けるなど、子どもの中居場所づくりについてどのように取り組まれるのか伺います。

質問 新施設については、「地域がつながるコミュニティ拠点」とのコンセプトのもと、多目的室やフリースペースを設け、多世代が利用しやすい施設を目指していると伺っております。

一方で、完成までの数年間は仮設施設を利用することとなり、これまでとは異なる環境で地域活動や子どもたちの居場所が営まることになります。

仮施設の建設にあたり、既存の施設で行われてきた活動が継続

できるよう、どのような工夫が盛り込まれているのか伺います。

答弁（区長）仮設施設については、キッチンや防音などの設備に加え、利用人数により部屋の大きさを可変できるよう、可動

り込まれているのか伺います。

答弁（区長）仮設施設について

よしざき



twitter

吉崎 いずみ

TEL. 03-3463-1036  
FAX. 03-5458-4962

〒150-8010 渋谷区渋谷区宇田川町1-1  
渋谷区役所内渋谷区議会公明党控室



渋谷区議会議員

質問 わが会派がこれまで要望してまいりました補聴器の助成・拡充を実施いただき、大変感謝しております。

しかしながら、実際の生活においては、補聴器を外して過ごされる時間も少なくありません。その際には、来客や宅配便の訪問に気づく、不安を感じるという声があ

り、がんで家族を亡くされた遺

族の方への心のケアの相談を受け付ける取組が広がっています。本区におかれましても、がん患者を亡くされたご家族が相談できる窓口を、保健所や区内のがん相談支援センターなど既存の仕組みの中で確認し、その内容をホームページ上に具体的に掲載していただきたいと考えます。

そこで、がん患者を亡くされたご家族の相談窓口は、現時点では区内に設けられていません。

今後は、支援を行っている関係機関や団体と連携して、区ウェブサイトでもがん患者遺族の方が相談できる窓口等を掲載し、心のケアにつながりやすい環境の整備を進めてまいります。

既存施設での活動が今後も継続できるよう詳細は設計段階において検討を深めます。

そこで、がん患者を亡くされたご家族の相談窓口は、現時点では区内に設けられていません。

</div